

## 氏家税務署管内納税貯蓄組合連合会長賞

### お年寄りと税金

高根沢町立北高根沢中学校

三年 小野口 朱音

私の祖母はデイサービスを利用して、老人ホームに通っています。祖母がデイサービスで持っていくものは、お風呂のときの着替えと飲み物、腕時計、そして、小銭です。どうして祖母は出かけるのに少ししかお金を持っていかないのか、私は疑問に思っていました。入場料とかかからないのでしょうか。祖母がお金を払っていなかったとしたら、デイサービスや老人ホームはどのようにして成り立っているのだろうか。

ある日、テレビのニュースで、消費税が8%から10%に引き上げられることを知りました。私が小学生だった頃は、消費税が5%だったのに。まず私は、人々が支払った消費税などの税はどこで使われるのか気になりました。そして、消費税を5%から8%へ、8%から10%へ引き上げる理由は何なのか疑問に思いました。そのニュースを引き続き見ていると、税金の使い道について放送していました。そのニュースを見て、私は驚きました。教育費や年金、医療費や介護サービスなど、主に公的サービスの金額の一部を負担してもらっていたことに気が付いたからです。病院に行ったときに何千円も払わなくてよいのは税によって負担してもらえているから。ということは、私の祖母が利用しているデイサービスも、税によって一部負担しても

らっていたのです。私達が毎日何気なくどこかで払っているだろう税金が、身近なところで使われていたことに気付き、どれだけ税金がお年寄りを助けているか実感しました。それと同時に、税金がいかに大切なものなのかが分かりました。

税金はいろいろな場面で使われています。教育費や年金などのほかに、道路の補修やゴミの処理、予防接種なども税によって負担してもらっています。もし、税がなかったら、道路がポロポロになっても補修ができず、ゴミが町中にあふれ、救急車やパトカーも有料で呼ぶことになってしまいます。私は、税金がどこで使われるのか気になっていましたが、自分の払った税金が公的サービスでたくさんの人々を助けていると知り、安心しました。

これからは、少子高齢化が進み、税金を支える人が少なくなってきたりしてしまうかもしれません。しかし、自分達が無気なく払ったお金で知らないうちに人を助けていると思うととても嬉しくなります。なので、私は、消費税が上がったとしても、寄付しているつもりで税を払っていききたいです。